

平成27年度みつわ会東北支部総会

平成27年5月21日 於 シェルブール仙台店



<出席者：32名の皆さん>

- (後列・左) 佐藤賢一、嶋原壮、鹿野倫司、橋本芳美、藤沢敏夫、鈴木久教、村田博、大川雅隆、千葉繁明、田戸損サ部長、長谷川昌彦、桑野健二、押部推進役
- (中列・左) 丹野秀夫、阿部靖、田中栄、大久保和彦、清和才二、小林亮、丹治博、涌井進、加藤徹三、大窟事業部長、
- (前列・左) 柿沼幸男、渡辺富夫、斉藤勝子、星利夫、美馬五郎、佐々木勝邦、佐藤稔、佐藤尚義、佐藤友彦

総会は29名の会員が出席し、来賓として会社側より大窟南東北事業部長、田戸北海道・東北損害サービス業務部長、押部南東北事業部推進役に出席を頂き開催されました。1975年(昭和50年)12月26日の設立総会で誕生したみつわ会東北支部は今年(2015年)12月で、40年目を迎えます。「創立40周年記念関連行事」の取組が議案に諮られて、本総会でのメインテーマとなりました。総会本番?の懇親会の会場は昨年と同じ「シェルブール仙台店」で、格式張らずに、いつもの「飲み会」感覚で行われました。司会は桑野幹事。式次第で予め挨拶を願った人の他に、進行役の誘導で、「踊り」や「俳句」の披露、カラオケ競演、近況・趣味などのスピーチ等々、沢山の人にお出ましを頂きまして、年に一度のお祭りのような盛り上がりの中で、楽しいひと時を過ごしました。中締めは出席者最年長の星利夫さん。みつわ会支部発足当時の思い出に触れ、「40年の時を経て、今この盛況なる場に居ることに万感の思い。」と結びました。

総会

＜美馬支部長：挨拶＞支部は本年12月で40年目を迎える。過去の周年取組経緯から、何もしない訳にはいかないので、本総会で40周年関連行事について審議にかけたい。今後、支部も50年、60年と組織が継続できるよう、「今の活動」を大事に積み重ねていきたい。

＜佐藤賢一幹事：一般経過報告＞26年度は前年度実施された行事を踏襲し、変化を加え、定着化をはかった。幹事会・定例会・ゴルフ・支部便りなどの着実な活動と合わせ、会のスケジュール化と行事の定着化が強まった。

＜田中幹事・みちのく損保代表幹事＞5部会（総務、ゴルフ、社会貢献、趣味、事業部会）の基に、色々な趣味の同好会、ツアー、交流会など多岐にわたる行事が行われ、日新会員も積極的な参加があった。

＜長谷川会計幹事：会計報告＞支出項目に関しては、総会費用圧縮し、各集いの補助金に若干の充用行ったが結果として、単年度収支を26千円黒字化し、備金（前年+特別）を269千円に引き上げできた。慶弔など変動的要因もあるが、収支の黒字化は年会費3,000円への改定効果があったと考えられる。

（議事）審議・承認事項

（1）27年度支部役員

本年は役員非改選年度で全員留任。佐藤友彦会計監事、鳴原壮幹事が本人事情で退任。（会計監事は柿沼幸男幹事が就任。後任は補充せず。）

（2）支部創立40周年関連行事

周年行事一環として、25周年(2000年)、30周年(2005年)に「記念誌」を刊行して翌年度の支部総会にて会員に配布。40年に際し、過去の取組経緯に従い、「40周年記念誌」の作成を行って、次年度総会で配布できるよう、会員からの寄稿も纏めて、刊行に向け取組を進めていく。

（3）27年度長寿（傘寿）祝贈呈対象者

本年度80歳を迎える人はおりません。（傘寿のお祝い金は該当者なし。）
（なお、浅野脩・鈴木幹彦（米寿）、鳴原壮・加藤徹三・阿部義巳・千葉三千代・佐藤友彦（喜寿）、美馬五郎・千葉信子・涌井進（古希）の各氏が本部での27年度長寿祝贈呈対象者となっています。）

（3）支部会員数（85歳以上会費免除者）

本総会当日現在、今年度入会者：村田博・藤沢敏夫・鈴木裕司さんを加えて、男性会員60名・女性会員19名・支部会員数79名。（85歳以上会費免除者は本年から、佐藤武・駒津章吉さんが該当して、斉藤久五郎、白井力、梨本みやこ、庄司きみ子、浅野脩、鈴木幹彦、三浦幹弘の皆様9名。）以上が審議、承認された。（詳細は総会議案をお読み下さい。）



美馬支部長



総会資料とグラスはアンバランスだけど、これがリーズナブルな総会兼会食



↑ 丹野(右)さんと橋本(左)さんは初参加カナ?



新入会員の藤沢さん
左から二人目↓



新入会員の村田さん(左)↑



——— 本日のゲスト ———
田戸北海道東北損害サービス業務部長 大窟南東北事業部長

押部推進役



鹿野さんのドゼウ、これが三度目。今年は何匹獲れんだが。



俳句

佐々木圭舟さん

一千年の想いを詠む一

千年の丘祈る背に風光る

後世に大震災の被災地の遺構として残るであろう「岩沼・千年希望の丘」に立って被災者を追悼する自身の姿を詠む。(先に天皇陛下もこの地を訪れお祈りをされた)

五月雨や古今変わらぬ多賀城碑

先の句、千年の丘が千年先まで人々のいのちを守る丘ということですが、千年前以上の奈良時代に建立されたとの説もある石碑を(雨の中で)見て昔も今も変わらぬことに、後千年先までの安寧を想って読む。

☆☆☆☆☆

5月21日幹事会・・・報告

- ① 5月21日支部総会対策
- ② 総会後の6月～7月の取組と日程
- ③ 6月27日 現役&会員交流会の持ち方。

6月～7月の行事

支部	6月12日(金)	幹事会	みち のく 損保	6月04日(木)	定例総会
	6月27日(土)	現役会員交流会		6月13日(土)	楽天観戦
	7月10日(金)	幹事会		6月16日(火)	ゴルフ
	7月23日(木)	定例会(昼食会)		6月20日(土)	海釣大会

7月23日定例会は「しゃぶ禅」で12:00～ 出席の方は担当 ・佐藤賢一幹事まで

☆6月27日(土)午後5時～「現役&会員交流会」開催します。

会場：ユニバーサル・ダイニング ☎ 022-263-1285 (前回と同じ)

仙台市青葉区国分町2-1-22 浅見ビル3F

会費、ほか詳細確定次第ご案内。

年会費が未納の皆様へ

27年度会費納入のお願い

同封しました郵便振替書を使って、年会費3,000円をお振込み願います。